

地方競馬全国協会 会報

第 252 号 平成 16 年 4 月

目 次

<u>事業計画・事業報告</u>	平成 16 年度事業計画
<u>予算・決算</u>	平成 16 年度予算
<u>公示・入所試験関係</u>	第 84 期騎手候補生の募集
<u>競馬関係</u>	
登録関係	馬主及び馬の登録数調べ
騎手候補生関係	第 79 期騎手候補生の修了 第 83 期騎手候補生の入所
研修関係	研修実施状況（平成 16 年 1 月～ 3 月）
<u>人事</u>	平成 16 年 3 月
<u>できごと</u>	平成 16 年 3 月

平成16年度事業計画

インターネットホームページの
「情報公開」をご覧ください。

平成16年度予算

畜産振興業務勘定

収入			支出		
科 目	16年度	15年度	科 目	16年度	15年度
	千円	千円		千円	千円
交付金収入	3,493,224	4,103,281	畜産振興補助事業費	2,034,899	2,541,080
受入利息	13,426	13,250	畜産振興事業費補助金	2,000,000	2,500,000
雑収入	8,721	438,717	畜産振興補助事務費	34,899	41,080
前年度繰越金受入	450,703	400,405	畜産振興事業費	51	84
			繰入金	1,916,124	2,399,489
			管理勘定への繰入金	1,733,227	2,234,845
			退職給与引当金繰入	182,897	164,644
			予備費	15,000	15,000
収入合計	3,966,074	4,955,653	支出合計	3,966,074	4,955,653

競馬業務勘定

収入

支出

科 目	16 年度	15 年度	科 目	16 年度	15 年度
	千円	千円		千円	千円
交付金収入	1,205,008	1,402,779	競馬業務費	646,449	889,064
競馬業務収入	23,485	24,335	登録業務費	17,536	40,758
登録料収入	19,215	19,485	免許業務費	7,505	8,770
免許手数料収入	2,618	2,758	調教師・騎手養成訓練業務費	129,025	152,775
専門職員派遣収入	1,652	2,092	専門職員養成訓練業務費	1,074	4,857
受入利息	1,648	3,490	専門職員派遣及びあっせん費	74,128	108,190
雑収入	14,211	146,384	競馬公正化促進事業費	417,181	568,714
前年度繰越金受入	55,775	126,869	競馬公正確保		
			・運営改善推進助成事業費	0	5,000
			繰入金	638,678	799,793
			管理勘定への繰入金	577,713	744,911
			退職給与引当金繰入	60,965	54,882
			予備費	15,000	15,000
収入合計	1,300,127	1,703,857	支出合計	1,300,127	1,703,857

管 理 勘 定

収入

支出

科 目	16 年度	15 年度	科 目	16 年度	15 年度
	千円	千円		千円	千円
畜産振興業務勘定			管理費	2,204,787	2,498,866
から繰入金	1,733,227	2,234,845	企画広報費	106,153	480,890
競馬業務勘定から繰入金	577,713	744,911	予備費	-	-
収入合計	2,310,940	2,979,756	支出合計	2,310,940	2,979,756
収入総合計	5,266,201	6,659,510	支出総合計	5,266,201	6,659,510

第 8 4 期騎手候補生の募集

第 84 期騎手候補生を下記のとおり募集する。

平成 16 年 5 月 1 日

地方競馬全国協会 会長 山 田 榮 司

記

1 募集人員

10 名程度

2 試験を行う場所及び日時

(1) 第 1 次試験

ア 試験場

試験場名	所在地	電話番号
盛岡競馬場	岩手県盛岡市新庄字八木田 10	(019) 651-2999
地方競馬全国協会 地方競馬教養センター	栃木県那須郡塩原町大字接骨木 443	(0287) 36-5511
愛知県競馬組合競馬会館	愛知県名古屋市港区泰明町 1-1	(052) 661-9791
園田競馬場	兵庫県尼崎市田能 2-1-1	(06) 6491-0601
佐賀競馬場	佐賀県鳥栖市江島町字西谷 3256-228	(0942) 83-4538

イ 日時

平成 16 年 6 月 23 日 (水) 午前 10 時開始

(備考) 上記の試験場及び日時については、都合により変更することがある。

(2) 第 2 次試験 (第 1 次試験合格者のみ)

ア 試験場

地方競馬全国協会 地方競馬教養センター(以下「当協会教養センター」という。)

(〒329-2807 栃木県那須郡塩原町大字接骨木^{じわとこ}443)

イ 日時

平成 16 年 8 月 24 日 (火) から同年 8 月 27 日 (金) までの間で受験者ごとに当協会が指定する日時 (1 泊 2 日)

(備考) 日時については別途受験者本人に協会から通知する。

また、受験者の宿泊場所及び食事は、協会が用意する。

3 受験者の資格

(1) 年齢等

平成 16 年 4 月 1 日現在 15 歳以上 20 歳以下(昭和 58 年 4 月 2 日から平成元年 4 月 1 日までの間に生まれた者)であること。

(2)学歴

中学校を卒業した者。

(3)身体

ア 身長

平成 16 年 4 月 1 日現在 15 歳及び 16 歳の者（昭和 62 年 4 月 2 日から平成元年 4 月 1 日までの間に生まれた者。以下「16 歳以下の者」という。）については、原則として 163.0センチメートル以下、17 歳以上 20 歳以下の者（昭和 58 年 4 月 2 日から昭和 62 年 4 月 1 日までの間に生まれた者。以下「17 歳以上の者」という。）については、原則として 165.0センチメートル以下であること。

イ 体重

16 歳以下の者については 43.0 ㎏以下、17 歳以上の者については 44.0 ㎏以下であること。

ウ 視力

両方の眼とも眼鏡（コンタクトレンズを含む）を用いなくて 0.6 以上であること。

エ 色別力

全色盲又は全色弱でないこと。

オ 聴力

両方の耳とも強度の難聴でないこと。

(4)乗馬経験

問わない。

(5)その他

ア 成年被後見人及び被保佐人又は破産者で復権を得ない者、禁錮以上の刑に処せられた者及び競馬法、日本中央競馬会法、自転車競技法、小型自動車競走法又はオートレース法の規定に違反して罰金の刑に処せられた者のいずれにも該当しないこと。

イ 申請者の受験資格について審査し、申請者が受験資格に該当しない場合又は身体について明らかに合格基準を満たさない場合には、申請を受け付けない。

(注) (1) 及び(3) において「〇歳」とあるのは、その者の誕生日をもって記載された各年齢に達したものとする。

4 受験申請の手続き

(1)受験申請に必要な書類等

ア 受験申請書

イ 履歴書

ウ 住民票記載事項証明書(世帯全体のもの。提出日前 3 か月以内に作成されたものに限る。)

エ 念書(成年被後見人及び被保佐人又は破産者で復権を得ない者、禁錮以上の刑に処せられた者及び競馬法、日本中央競馬会法、自転車競技法、小型自動車競走法又はオートレース法の規定に違反して罰金の刑に処せられた者のいずれにも該当しないこと。)

ート競走法の規定に違反して罰金の刑に処せられた者のいずれにも該当していない旨を記載して記名押印し、又は署名したもの)

オ 親権者又は後見人の同意書

カ 最終学校の学業成績証明書(封印したものに限る。学校の都合により交付が受けられない場合は、学校長がその旨を証明した書類を提出すること。ただし、過去に受験した者で、最終学校卒業後に作成された学業成績証明書を提出した者については、提出は必要ない。)

キ 健康診断書(提出日前3か月以内に作成されたものに限る。できる限り公立の病院、大学の附属病院又は総合病院で受診すること。)

ク 写真3葉(端正な服装をした縦正面上半身脱帽のライカ版(縦36ミリメートル、横24ミリメートル)の写真で、提出前3か月以内に撮影したもの。裏面に氏名を記載すること。)

ケ 受験者の住所氏名を明記した官製はがき

(備考) 1. 上記のアからキまでの書類については、当協会所定の用紙を使用するものとし、用紙は当協会教養センター又は別記の駐在員に申し出て受け取ること。なお、郵送を希望する場合は、140円分の切手を同封して当協会教養センターに請求すること。

2. 現にきゅう務員の認定を受けている者については、ウ及びエの書類の提出は必要ない。

3. 上記のウの書類については、申請者が外国人の場合には、これに代えて外国人登録済証明書を提出することになるので、当協会教養センターに問い合わせること。

4. 提出された応募書類は、一切返還しない。

(2) 受験申請書等の受付期間及び提出先

受験申請書等は、平成16年5月17日(月)から同年6月7日(月)までの間に当協会教養センター(〒329-2807 栃木県那須郡塩原町大字接骨木 443)に直接郵送するか、又は別記の駐在員を経由して同センターに提出すること。

5 試験科目

(1) 第1次試験

ア 身体

身長及び体重の測定並びに視力、色別力及び聴力の検査

イ 学力

国語、数学及び社会の3科目についての筆記試験(中学校卒業程度)

ウ 人物

過去の受験歴、入所歴、競馬業務歴等についての書類審査

(2) 第2次試験

ア 身体

身長及び体重の測定並びに視力、色別力及び聴力の検査

イ 運動機能

次の 12 種目による運動能力の検査

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| 〔平衡性〕閉眼片足立ち | 〔瞬発力〕垂直跳び |
| 〔筋持久力〕上体起こし、懸垂 | 〔筋力〕握力、背筋力 |
| 〔敏しょう性〕サイドステップ、ジャンプステップテスト、シャトルラン | |
| 〔心肺持久力〕1500メートル持久走 | 〔柔軟性〕上体そらし、立位体前屈 |

ウ 面接

口頭試問等による騎手及び騎手候補生としての適性審査

6 受験時の注意

- (1) 受験者は、第 1 次試験の際には筆記用具を、第 2 次試験の際には運動服(上下)および運動靴並びに宿泊に必要な衣類、洗面用具等を持参して、いずれも所定の試験場に、指定する時刻までに集合すること。
- (2) 試験当日に受験資格体重を超えた者は、受験することができない。

7 受験場の変更

受験申請書等の提出後やむを得ない理由により第 1 次試験の受験場の変更を希望する者は、あらかじめ当協会教養センター又は別記の駐在員に申し出て受験場を変更することができる。

8 合格基準

当協会騎手候補生入所試験合否判定基準に基づき判定し、第 1 次試験において成績上位 42 名以内を第 2 次試験の受験資格とし、第 2 次試験において成績上位 10 名程度を合格者とする。

9 試験結果の通知

第 1 次試験の結果は平成 16 年 7 月 5 日(月)に、第 2 次試験の結果は平成 16 年 9 月 3 日(金)に、それぞれ協会から受験者に通知する。(通知日は都合により変更する場合がある。)

10 入所の許可

協会は、第 2 次試験に合格した者に対し当協会教養センターへの入所を許可する。

この場合、入所を許可された者は直ちに下記の書類を同センターに直接郵送するか、又は別記の駐在員を経由して同センターに提出すること。

ア 戸籍謄本

イ 成年被後見人及び被保佐人として登記されていないことの証明書並びに本籍地の市区町村長が発行する身分証明書。

いずれも提出日前 3 か月以内に作成されたものに限る。ただし、入所を許可された日において 20 歳に達していない者(婚姻している者を除く。)及びきゅう務員についてはイの書類の提出は必要ない。

11 入所許可の取り消し

協会は、入所を許可した者で入所の日に受験資格体重から2kg以上を超過した者は、入所の許可を取り消す。

12 養成期間

平成16年10月から平成18年9月までの2年間

13 養成場所

当協会教養センターにおいて全寮制で行う。ただし、養成期間の途中において6か月間の競馬場実習を行う。

14 養成期間中の待遇等

(1) 協会は、訓練に必要な装具(乗馬ズボン、乗馬靴、保護具等)、教材、制服、防寒着等の経費を負担する。ただし、第84期騎手候補生にあつては、在所中の食事にかかる材料費および被服類等の一部は本人の負担とし、その経費は合計797,000円を上回らない額とする。

この他、通信費、日用雑貨購入費、嗜好品代等日常生活における経費の個人負担がある。

(2) 協会は、在所中の食事にかかる材料費の負担について、騎手候補生の保護者が生活保護を受けている等の理由により負担が困難である者については、「食事に要する費用負担に関する実施要領」の定めるところにより、その徴収を猶予又は免除することがある。

(3) 騎手候補生が訓練に起因する事故等により傷病にかかったとき又は死亡した場合には、「地方競馬全国協会講習生災害補償給付規程」の定めるところにより災害補償給付を行う。

15 就業予定競馬場の決定

当協会教養センター入所の際、就業予定競馬場が決定していない者は、競馬場実習の開始時までには就業予定競馬場を決定しなければならない。この場合において、協会は必要に応じ本人の希望を聴取したうえ、主催者等に対し紹介を行う。

16 騎手免許試験の受験

課程修了時に、当協会教養センターにおいて行われる騎手免許試験を受験することができる。

17 受験中の事故の取扱い

受験中に生じた傷害等の事故については、協会はその責を負わない。

18 その他

以上の事項につき不明な点があれば、当協会教養センター又は別記の駐在員に問い合わせること。

別記

駐在員名簿

担当地区	氏名	連絡場所		電話
北海道	杉野 繁治	酪農センター	〒060-0003 札幌市中央区北三条西 7-1 (第1水産ビル6F)	(011)261-7689
岩手県	坂東 義和	岩手競馬組合事務局	〒020-0803 岩手県盛岡市新庄字八木田 10	(019) 651-2999
栃木県	太田 敬三	栃木県総務部公営競技課	〒321-0152 宇都宮市西川田 1573	(028) 658-0031
群馬県	大井田 廣	群馬県競馬組合 境町トレーニングセンター	〒370-0102 群馬県佐波郡境町上淵名 739	(0270) 76-4321
埼玉県	地方競馬全国協会 登録課員	埼玉県浦和競馬組合 野田管理事務所	〒336-0977 さいたま市緑区上野田 696	(048) 878-2473
		地方競馬全国協会登録課	〒106-8639 港区麻布台 2-2-1	(03)3583-2142
千葉県	福田 征二	千葉県競馬組合事務局	〒273-0013 船橋市若松 1-2-1	(047) 431-2156
東京都	西湖 隆	特別区競馬組合厩舎管理係	〒140-0012 品川区勝島 2-1-2	(03)3763-2167
神奈川県	長谷川 昴史	神奈川県川崎競馬組合 小向駐在事務所	〒212-0002 川崎市幸区小向仲野町 15-4	(044) 511-8449
石川県	盛田 豊一	石川県競馬事業局	〒920-3105 金沢市八田町西 1	(076) 258-5761
岐阜県	田中 巖	岐阜県地方競馬組合事務局	〒501-6191 岐阜県羽島郡笠松町若葉町 12	(058) 387-3601
愛知県	加藤 博	愛知県競馬組合事務局	〒455-0069 名古屋市港区泰明町 1-1	(052) 661-9980
兵庫県	山本 龍二	兵庫県競馬組合 園田管理事務所	〒661-0951 尼崎市田能 2-1-1	(06) 6491-0667
広島県	八木 隆	福山市競馬事務局	〒720-0823 福山市千代田町 1-1-1	(0849) 53-0828
高知県	初見 雄一	高知県競馬組合事務局	〒781-0271 高知市長浜宮田 2000	(088) 841-5123
佐賀県	坂井 和美	佐賀県競馬組合事務局	〒841-0073 鳥栖市江島町字西谷 3256-228	(0942) 83-4538
熊本県	森 寄 明 寛	荒尾競馬組合事務局	〒864-0003 荒尾市宮内出目 72	(0968) 62-4133

地方競馬全国協会 地方競馬教養センター (電話 0287-36-5511)

〒329-2807 栃木県那須郡塩原町大字接骨木^{にわとこ}443

馬主及び馬の登録数調べ

平成16年3月分

登録件数等

区分	登録	抹消	登録証 再交付	登録事項変更			
				住所	馬主	馬名	他
馬主	51	3	7	15			
馬	570	313	2		347	10	10

競走種別・年齢別の馬登録頭数

種別 年齢	平地			ばん えい	計
	サラ系	アラ系	小計		
2歳	382	0	382	0	382
3歳	103	2	105	0	105
4歳	43	0	43	0	43
5歳	20	0	20	0	20
6歳以上	20	0	20	0	20
計	568	0	570	0	570

ただし、登録事項の変更及び抹消については3月中に事務処理済みの件数である。

第 79 期騎手候補生の修了

協会は、第 79 期騎手候補生の修了式を 3 月 30 日地方競馬教養センターにおいて行った。
修了した者は 13 名で次のとおりである。

また、同時に騎手免許試験に合格した修了者 13 名全員に騎手免許証を交付した。

都道府県	氏 名	性 別	年 齢	所属予定調教師
岩手県	高 松 亮	男	17	村 上 佐重喜
千葉県	山 口 達 弥	"	17	金 澤 豊
"	山 下 貴 之	"	18	川 島 正 行
東京都	高 野 毅	"	20	佐 藤 壽
神奈川県	中 地 雄 一	"	17	足 立 勝 久
石川県	竹 田 吉 孝	"	17	岩 切 敏 男
"	松 戸 政 也	"	17	田 嶋 弘 幸
岐阜県	山 田 順 一	"	17	藤 田 正 治
兵庫県	武 藤 隆 一	"	17	鴨 林 毅
広島県	池 野 光	"	17	江 口 秀 博
佐賀県	南 谷 圭 哉	"	17	山 田 勇
熊本県	岩 永 千 明	女	21	幣 旗 吉 治
"	田 中 良 明	男	17	工 藤 榮 一

(年齢は 3 月 30 日現在)

第 8 3 期騎手候補生の入所

協会は、第 83 期騎手候補生の入所식을 4 月 6 日地方競馬教養センターにおいて行った。
入所試験に合格し、入所した者は 11 名で次のとおりである。

都道府県	氏 名	性 別	年 齢	所属予定調教師
千葉県	齋 藤 博 樹	男	15	(未 定)
"	本 橋 孝 太	"	15	矢 野 義 幸
東京都	石 川 駿 介	"	15	(未 定)
"	小 林 拓 未	"	15	香 取 和 孝
神奈川県	郷 間 勇 太	"	15	(未 定)
愛知県	持 原 大 志	"	19	(未 定)
大阪府	宮 原 義 典	"	17	(未 定)
兵庫県	瀬 沢 宙	"	15	久 野 進 一
"	安 原 勝 久	"	15	橋 本 忠 男
広島県	竹 吉 徹	"	15	(未 定)
"	那俄性 一 也	"	15	那俄性 哲 也

(年齢は 4 月 1 日現在)

研修実施状況（平成16年1月～3月）

平成15年度第2回新人騎手研修講座

平成16年1月20日(火)～22日(木)3日間 16名

場所 地方競馬研修館

北海道	岩橋 勇二	神奈川県	前住 和寿
	小平 健二	岐阜県	大原 浩司
	笹木 美典		筒井 勇介
岩手県	木村 暁	兵庫県	吉村 智洋
群馬県	矢野 貴之	広島県	池田 敏樹
	大澤 寛之		周藤 直樹
千葉県	林 幻		松井 伸也
	脇田 創	熊本県	松島 慧

平成15年度第3回調教師研修講座

平成16年2月17日(火)～20日(金)4日間 7名

場所 地方競馬研修館

栃木県	濱野 近	岐阜県	山中 輝久
埼玉県	牧坂 徹	兵庫県	富吉 誠次
	中矢 攻		日紫喜 浩
東京都	辻野 豊		

平成15年度第2回騎手研修講座

平成16年3月2日(火)～4日(木)3日間 5名

場所 地方競馬研修館

北海道	五十嵐 冬樹	岐阜県	佐藤 友則
埼玉県	半澤 慶実	愛知県	河端 秀俊
千葉県	高橋 翼		

平成15年度第3回騎手研修講座

平成16年3月19日(金) 1日 2名

場所 NAR 地方競馬全国協会

佐賀県	安東 章	佐賀県	下條 知之
-----	------	-----	-------

平成15年度第2回発走委員業務研修

平成16年3月8日(月)～25日(木)18日間 2名

場所 地方競馬研修館、宇都宮競馬場、船橋競馬場

神奈川県川崎競馬組合	福岡 静男	兵庫県競馬組合	藤田 敏之
------------	-------	---------	-------

人 事

地方競馬全国協会役員・職員の人事異動について

【役員の退任】 (平成16年3月31日付け)

監事 村畑 信一

【役員の就任】 (平成16年4月1日付け)

監事 石川 元邦

【職員の退職】 (平成16年3月31日付け)

三浦 哲雄(公正部参事)

舟橋 詔雄(公正部参事)

澤村 興隆(畜産振興部長)

大関 淑子(総務部経理課主査)

【配置換】 (平成16年4月1日付け) 室部長

企画部長 上山 晃一(企画部長兼事業推進部長)

畜産振興部長 佐藤 一栄(企画部次長)

教養センター所長 東泉 良明(地方競馬研修館長)

考査室長 大森 一義(総務部次長)

事業推進部長 高橋 敏之(総務部次長)

氏名の括弧内は異動前の役職

できごと

平成16年3月

- | | |
|-------|-----------------------------|
| 3月 3日 | 第5回馬主登録審査委員会 |
| 3月10日 | ダート競走格付委員会 |
| 3月13日 | 第79期騎手候補生修了記者会見(地方競馬教養センター) |
| 3月15日 | 第4回免許試験委員会 |
| 3月30日 | 第79回騎手候補生修了式(地方競馬教養センター) |